



3月
6日

お米などの食糧を配布



新型コロナで減収になった人に食糧を配布
 市と守山市社会福祉協議会・フードバンクびわ湖が共同し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少した人へ、市役所大ホールで食糧を配布しました。
 市が用意したお米や、自治会・フードドライブ、企業からの寄付などで集まった食糧のほか、市内の飲食事業者が手作りした惣菜などを約150人に配布しました。

3月
4日

わくわく未来工事体験



工事現場をドローン中継でリモート見学
 近江八幡守山線で橋を架ける工事を受注した建設会社4社が、吉身幼稚園4歳児51人を対象に「CESAプログラム」を実施。園児らは3D紙芝居や近隣工事現場のドローン中継、リモート現場説明会などを体験しました。
 園児らは、大きなクレーン車がショベルカーをつり上げるなど普段は見られない工事現場の中継に大喜びしていました。

3月
9日

大きくなるよ、身長計づくり



ほほえみセンター親子で木工製作身長計を手作り
 ほほえみセンターの木工製作に未就園児親子10組が参加して、成長しても使える身長計を手作りしました。
 工作するお父さんやお母さんのお手伝いをしようとして、ポンドを持ったり製作パーツをはめようとしたり、子どもたちも奮闘。できあがった身長計は165cmまで測れるもので、さっそく我が子の身長を測っている保護者もいました。

3月
7日

赤野井湾・小津袋クリーン大作戦



赤野井湾などの陸上と湖上のごみを大掃除
 認定NPO法人びわこ豊稜の郷が主催し、漁業関係者やボランティア約50人が参加しました。漁船などで湖上のプラスチックごみを回収したほか、陸上では川から流れついた家庭ごみやペットボトルなどを回収しました。
 主催者は「定期的に行わないとごみがたまっていく。できることからコツコツと積み重ねていきたい」と話していました。



守山市の人口

令和3年2月28日現在
 (前月比)

人口	84,580	(+ 74)
男	41,704	(+ 29)
女	42,876	(+ 45)
世帯数	33,452	(+ 67)



双眼鏡

4月は1年の区切り。新しい年度が始まろうとしている。新入生や新入社員、フレッシュな姿を目にする機会が多くなり、それに合わせて日本中で桜の開花が始まる。桜は古来より広く人々に親しまれていてヤマザクラ、サトザクラ、オオシマザクラなど種類も多い▼咲きほころぶ桜を目にすれば、過ぎ去った自分の入学式や卒業式、さらに一番思い出深い社会人1年生の時のことを思い出す。時代の流れとともに記憶は薄れてきているが、桜の下に真新しい学生姿・スーツ姿を見かけると鮮明に当時の事記憶がよみがえる▼私は、そもそも花に興味などないけれど、桜だけは別。毎年妻と一緒に三井寺・海津大崎、京都などに行つて桜の美しさを楽しんでいる。今年度も心機一転、新たな気持ちで仕事に打ち込めるよう、桜の花見に出掛けよう。(Y)